

令和 7 年度

富里市歳入歳出決算に係る
主要施策の成果等に関する説明書



富 里 市

目 次

主要事業の概要【全 62 事業】

○職員研修事業(職員のスキルアップ)	5
○ファンクラブ運営事業(ファンクラブの運営)	6
○公共交通機関推進事業(地域にあった公共交通体系づくり)	7
○防災事業(災害対策の強化)	8
○防災行政無線事業(危機管理体制の強化)	9
○多文化共生推進事業(多文化が共生するまちづくり)	10
○情報システム管理事業(デジタル化の推進)	11
○社会福祉総務事業(結婚新生活への支援)	12
○社会福祉総務事業(地域福祉力の強化)	13
○社会福祉総務事業(若者ライフデザインセミナーの開催)	14
○自立生活支援事業(自立した生活への支援)	15
○老人福祉総務事業(多世代家族の支え合いを支援)	16
○介護保険支援事業(介護保険制度の安定的な運営)	17
○私立保育園等運営助成事業(子どものための教育・保育の充実)	18
○放課後児童健全育成運営事業(放課後児童健全育成の充実)	19
○とみさと入学お祝い金事業(子育て世帯の支援)	20
○こども家庭センター事業(子育て相談・支援体制の充実)	21
○家事育児訪問支援事業(子育て相談・支援体制の充実)	22
○子どものための教育・保育給付事業(子どものための教育・保育の充実)	23
○こども園運営事業(幼児期の運動遊び支援)	24
○予防事業(定期予防接種の推進)	25
○妊娠・出産包括支援事業(妊娠・出産・子育ての支援)	26
○赤ちゃんおむつ購入費助成事業(赤ちゃんおむつ購入費の助成)	27

○不妊症及び不育症治療費助成事業(妊娠・出産を望む方への支援)	28
○健康なからだづくりのための総合推進事業(健康なからだづくりの推進)	29
○地球温暖化対策事業(地球温暖化対策の推進)	30
○森林整備活用事業(森林の再生と保全)	31
○廃棄物処理事業(ごみの減量・資源化の推進)	32
○すいかの里生産支援事業(すいかの里生産支援)	33
○経営体育成支援事業(農業振興と経営の安定化に向けた取組)	34
○経営体育成支援事業(富里農業の気候変動への適応)	35
○有害鳥獣被害防止総合対策事業(有害鳥獣からの農産物被害防止)	36
○商工振興事業(産業の振興)	37
○企業誘致事業(企業の誘致)	38
○産業振興推進事業(産業の振興)	39
○観光推進事業(観光拠点・交流づくり)	40
○観光推進事業(富里の魅力を発信)	41
○末廣別邸公園維持管理事業(旧岩崎家末廣別邸の保存活用)	42
○交通安全施設整備事業(交通安全施設の整備)	43
○都市計画策定事業(良好な都市景観の形成)	44
○空家等対策事業(空家等の対策と活用)	45
○七栄新木戸地区土地区画整理事業(にぎわい拠点づくり)	46
○街路整備推進事業(都市の骨格を形成する軸づくり)	47
○教育指導事業(ICTを活用した教育の環境整備)	48
○個別指導補助員配置事業(児童・生徒への個のニーズ支援)	49
○小学校施設維持管理事業(体育館の環境改善)	50
○中学校施設維持管理事業(体育館の環境改善)	51
○生涯学習事業(青少年の健全育成)	52
○放課後子ども教室推進事業(青少年の健全育成)	53
○文化振興事業(情報・文化・芸術の発信拠点づくり)	54
○旧岩崎家末廣別邸保存活用事業(旧岩崎家末廣別邸の保存活用)	55

○通学路安全対策事業(通学路の安全対策)	56
○社会体育館管理運営事業(体育館の環境改善)	57
○給食一般管理事業・給食施設維持管理事業・給食事業(学校給食センターの共同利用)	58
○給食事業(学校給食費無償化への取組)	59
○【介護特会】一般介護予防事業(介護予防・生活支援サービスの充実)	60
○【介護特会】包括的支援事業(地域包括支援センターの運営)	61
○【介護特会】認知症施策推進事業(認知症施策の推進)	62
○【介護特会】保健福祉事業(認知症施策の推進)	63
○【水道事業会計】石綿管更新事業(上水道の安定供給)	64
○【水道事業会計】配水管布設事業(上水道の安定供給)	65
○【下水道事業会計】下水道整備事業(公共下水道の整備)	66

参考資料 政策ごとの主要事業一覧	67～70
-----------------------------------	-------

予算書 事業名	職員研修事業	部課等名
政策実行 計画事業	職員のスキルアップ	総務部 総務課

決算書のページ		83	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	8 行政経営の景色	
款	2	総務費		運営から経営へ 歳入改革による持続可能なまち	
項	1	総務管理費	施策	2 市民起点による市民サービスの向上	
目	1	一般管理費	施策の展開	1 組織機構の充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
1, 221, 000円		648, 165円	648, 165円	1, 070, 795円	△422, 630円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

市民サービスの向上につなげるため、職員の高度な知識・技能の取得を目的として、市町村アカデミー、千葉県自治研修センター等へ職員を派遣するとともに庁内研修の充実を図る。

【事業規模】

- 研修職員旅費 114, 978円
 - ・市町村アカデミー 12人 15, 018円
 - ・自治大学校（事後研修会） 1人 2, 858円
 - ・自治研修センター 2人 4, 496円
 - ・その他実務研修、説明会等 92, 606円
- 書籍購入費 6, 490円
 - ・国家公務員給与のてびき令和7年版 1冊 6, 490円
- 職員研修委託料 246, 160円
 - ・コーチング研修 14人 111, 600円
 - ・ハラスメント研修 26人 74, 692円
 - ・メンタルヘルス研修 19人 59, 868円
- 職員研修負担金 280, 537円
 - ・千葉県自治研修センター 22人 104, 500円
 - ・市町村アカデミー 12人 100, 137円
 - ・甲種防火管理新規講習 1人 8, 000円
 - ・その他実務研修 14人 67, 900円

【事業効果】

職員向け各種研修の機会を設けることで、職員の職務遂行能力を向上させ、良質な市民サービスの提供につながった。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
雑入	市町村職員中央研修所研修生派遣経費助成金 (市町村アカデミー)	100, 137円	10/10
一般財源		548, 028円	
合 計		648, 165円	

予算書 事業名	ファンクラブ運営事業	部課等名
政策実行 計画事業	ファンクラブの運営	総務部 広報情報課

決算書のページ		85	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	7 連携と交流のまちの景色	
款	2	総務費		多様な主体と連携・交流するまち	
項	1	総務管理費	施策	4 首都・空港近郊のまちとしての移住定住・関係人口の増進	
目	3	広報広聴費	施策の展開	2 関係人口の創出・拡大	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
392,000円		391,650円	391,650円	299,769円	91,881円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

本市の魅力を市内外に発信し、応援していただけるファンを募り、ファンと行政、市内協力店が一体となって魅力あるまちづくりを目指すことを目的に、とみさとファンクラブの運営を行う。

【事業規模】

○消耗品 226,918円

- ・Instagram投稿キャンペーン景品（すいか37玉・化粧箱37個）
- ・会員限定抽選会（すいか5玉・化粧箱5箱、キャロットジュース300本）
- ・ロゴマーク入選者景品（末廣農場ハム1個・野菜詰め合わせセット8セット）
- ・アンケート「お歳暮キャンペーン」景品（末廣農場ハム10個）

○郵送料 164,732円（総通数920通）

- ・Instagram投稿キャンペーン景品郵送
- ・ロゴマーク入選者景品郵送
- ・アンケート（お歳暮キャンペーン）景品郵送
- ・ファンクラブ会員証郵送

【事業効果】

ファンクラブサイトやSNSによる情報発信、会員限定イベントを通じて本市の魅力を感じていただいたことで、会員数及びInstagramフォロワー数は共に増加し、関係人口の拡大につながった。

- ・ファンクラブ会員数 6,043人（前年同月比 811人増加）[R8.3.31時点]
- ・Instagramフォロワー数 1,710人（前年同月比 560人増加）[R8.3.31時点]

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		391,650円	
合 計		391,650円	

予算書 事業名	公共交通機関推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	地域に合った公共交通体系づくり	企画財政部 経営戦略課

決算書のページ		91	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目		政策	2 都市基盤の景色		
款	2 総務費		誰もが暮らしやすい未来へとつむぎ輝くまち		
項	1 総務管理費	施策	2 道路ネットワークと地域交通の総合的な整備の推進		
目	7 企画費	施策の展開	3 公共交通体系の拡充		
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
125,760,000円		122,121,617円	122,121,617円	124,366,948円	△2,245,331円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 鉄道駅のない本市において、地域の実情に応じた持続可能な地域公共交通を推進する。	
【事業規模】 ○デマンド関係消耗品 19,904円 ○通信運搬費 442,000円 ○デマンド交通運行委託料（R7.4～R8.3） 116,368,830円 ○車両マグネット作成委託料 77,000円 ○デマンド交通運行管理システム改修委託料 2,310,000円 ○デマンド交通運行管理システム利用料 1,937,100円 ○地域公共交通会議負担金 265,786円 ○公共交通確保維持支援金 650,000円 ○生活交通支援交付金 50,997円	
【事業効果】 地域公共交通計画に基づく事業展開により、交通事業者との連携、交通ネットワーク等の維持、見直し等を行うことにより、本市に合った公共交通の構築と推進につながった。 ＜令和7年度デマンド交通利用実績＞ ・新規登録者数 1,102人（総登録者数7,380人） ・利用者数 延べ55,942人	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
雑入	地域公共交通会議補助金	4,878,000円	1/2
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	2,550,000円	
寄附金	企業版ふるさと応援寄附金	100,000円	
一般財源		114,593,617円	
		合計	122,121,617円

予算書 事業名	防災事業	部課等名
政策実行 計画事業	災害対策の強化	総務部 防災課

決算書のページ		98	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	3 安心・安全なまちの景色	
款	2	総務費		災害などのリスクから地域を守り安心して暮らせる安全なまち	
項	1	総務管理費	施策	1 市民と共に助けあう災害に強い まちづくり 2 多様な危機に対する対応力の強化	
目	11	防災費	施策の展開	1 災害に強いまちづくりの推進 1 庁内の危機管理体制の強化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
5,062,000円		4,816,714円	4,816,714円	4,528,223円	288,491円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

自然災害等に備え、行政・関係団体と協力体制の強化及び災害時に必要な備蓄品を計画的に整備するほか、自主防災組織の育成・支援やフェーズフリーの啓発に努めることで、地域防災力の向上を図る。

また、防災・防犯メール等を活用した迅速な情報発信に努めるとともに、多様な危機事象を想定し、有事の際に職員が迅速に行動するためのマニュアル等の適宜見直しを図る。

【事業規模】

- 旅 費：職員旅費 2,724円
- 需用費：消耗品費 防災備蓄用消耗品（アルファ米、保存水等）外 2,825,858円
 - 燃料費 防災用機材燃料代、庁車ガソリン代
 - 印刷製本費 防災マップ印刷代
 - 修繕料 庁車修繕料、防災資機材修繕料
- 役務費：防災備蓄倉庫保険料、庁車自賠責保険料、庁車任意保険料 164,320円
- 委託料：防災資機材保守点検委託料、防災・防犯メール委託料 1,232,022円
- 原材料費：防災用原材料費 38,500円
- 備品購入費：避難所用災害備蓄品購入費 198,000円
- 負担金補助及び交付金：災害弔慰金負担金、自主防災組織支援事業補助金 346,490円
- 公課費：自動車重量税 8,800円

【事業効果】

自主防災組織と連携した防災訓練、市職員を対象とした様々な訓練及び災害時応援協定締結事業者と連携した防災イベント等を実施し、防災力向上を図った。

また、緊急時に素早く情報伝達することを目的とした防災・防犯メールの適切な維持管理や、市内外の民間事業者3者と新たに災害時応援協定を締結するなど、防災体制の強化が図られた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	地域防災力充実・強化補助金	111,000円	1/2
一般財源		4,705,714円	
合 計		4,816,714円	

予算書 事業名	防災行政無線事業	部課等名
政策実行 計画事業	危機管理体制の強化	総務部 防災課

決算書のページ		98	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	3 安心・安全なまちの景色	
款	2	総務費		災害などのリスクから地域を守り安心して暮らせる安全なまち	
項	1	総務管理費	施策	2 多様な危機に対する対応力の強化	
目	11	防災費	施策の展開	2 危機管理対策の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
45,262,000円		45,136,756円	45,136,756円	74,608,888円	△29,472,132円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

災害時等に、市民に対し恒常的に情報を伝達できるよう、防災行政無線の整備及び維持管理等を行うことで防災対策の強化を図る。

【事業規模】

○旅 費：職員旅費	2,460円
○需用費：防災行政無線固定系修繕料	165,000円
○役務費：通信運搬費	1,758,046円
N T T専用回線使用料、I P無線機回線使用料等	
○委託料：防災行政無線保守点検委託料	2,933,700円
市役所親局、消防署遠隔制御局、再送信局2局	
子局79局及びJアラートの保守点検、多メディア配信システム保守	
○使用料及び賃借料：防災行政無線電波利用料	27,900円
親局及び再送信局2局、アンサーバック付き子局9局	
○工事請負費：防災行政無線更新工事	40,227,000円
・市役所基地局及び直流電源装置の更新	
Jアラート更新工事	
・Jアラート受信機の更新	
○負担金補助及び交付金：無線従事者免許取得講習負担金	22,650円

【事業効果】

老朽化した防災行政無線の市役所基地局及びJアラート設備等の更新工事を実施した。基地局の更新に当たっては、新たなデジタル信号の伝送方式であるQ P S K方式を導入し、情報伝達能力の向上及び通信安定性の確保が図られた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金額	(参考) 補助率
財産売払収入	防災行政無線戸別受信機売払収入	9,000円	
市債	防災行政無線更新事業債	32,600,000円	10/10
市債	Jアラート更新事業債	7,500,000円	10/10
一般財源		5,027,756円	
合計		45,136,756円	

予算書 事業名	多文化共生推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	多文化が共生するまちづくり	総務部 市民活動推進課

決算書のページ		99	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	7 連携と交流のまちの景色	
款	2	総務費		多様な主体と連携・交流するまち	
項	1	総務管理費	施策	3 外国にルーツを持つ市民も、共に助け合い暮らすことのできる地域づくり	
目	12	国際交流費	施策の展開	1 多文化共生の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
4,729,000円		4,046,449円	4,046,449円	3,821,968円	224,481円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

外国人市民と日本人市民が共に安心して暮らせるよう、外国人相談窓口を設置し、相談・情報提供及び案内等を行う外国人相談員を配置するなど、環境整備を行い、多文化共生のまちづくりを推進する。

【事業規模】

○報酬（外国人相談員報酬）	3,297,078円
○報償費（研修講師謝金）	150,000円
○旅費（外国人相談員費用弁償）	136,445円
○需用費（外国人相談業務用消耗品）	36,598円
○役務費（多言語音声翻訳機器通信料）	83,490円
○使用料及び賃借料（多言語翻訳アプリ利用料）	132,000円
○負担金補助及び交付金（多文化共生推進事業補助金）	210,838円

【事業効果】

外国人相談窓口を週5日で開設するとともに、日本語学習ボランティア養成講座を開催し、人材発掘することで、外国人市民が安心して暮らせるための環境を整えた。
また、異文化理解に関するイベントを開催し、多文化が共生するまちづくりの推進につながった。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	外国人受入環境整備交付金	1,733,236円	1/2
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	600,000円	
県補助金	千葉県市町村地域日本語教育推進事業補助金	60,000円	1/2
一般財源		1,653,213円	
合 計		4,046,449円	

予算書 事業名	情報システム管理事業	部課等名
政策実行 計画事業	デジタル化の推進	総務部 広報情報課

決算書のページ		100	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	
款	2	総務費		誰もが暮らしやすい未来へとつむぎ輝くまち	
項	1	総務管理費	施策	4 新たな社会（Society5.0）に対応する情報基盤の整備	
目	13	情報化推進費	施策の展開	2 地域の情報通信基盤の整備	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
391,819,000円		378,694,085円	366,300円	132,696,056円	245,998,029円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 デジタル化の推進に当たり、高齢者が抱えるスマートフォン操作に対する不安解消に向け、高齢者の総合相談窓口として市内4か所に設置する地域包括支援センターが主催するスマートフォン講座に講師の派遣等を行った。 【事業規模】 ○デジタルデバイド対策委託料 366,300円 ・開催12回（講座形式6回、相談会形式6回） ・派遣人数（講座形式） 1講座3人（講師1人、サポートスタッフ2人） （相談会形式） 2人 ・講座参加人数 36人 ・相談会参加人数 112人 【事業効果】 スマートフォンの基本的な操作方法（電源の入れ方、文字入力、電話の掛け方）の講座の実施により、高齢者のデジタルデバイド解消に寄与した。 また、相談会を開催し、個々の悩みを解決することで、スマートフォン操作に対する不安や悩みの解消につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		366,300円	
合 計		366,300円	

予算書 事業名	社会福祉総務事業	部課等名
政策実行 計画事業	結婚新生活への支援	健康福祉部 社会福祉課

決算書のページ		119	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	1	社会福祉総務費	施策の展開	4 結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなう環境づくり	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
377,616,000円		371,885,622円	6,086,000円	353,959,341円	17,926,281円

政策実行計画事業概要等	
★結婚から子育てまでの重点支援施策	
【事業概要】 これから夫婦として新生活をスタートする世帯を対象に、経済的な負担の軽減を図るため、結婚に伴う新生活の住宅費用等の一部を支援する。 ○対象世帯 ・夫婦共に39歳以下の新婚世帯で、かつ世帯所得500万円以内 ○支援内容 ・夫婦共に39歳以下の世帯 300千円以内 ・夫婦共に29歳以下の世帯 600千円以内 ○対象経費 ・新居の購入費 ・新居の家賃、敷金・礼金、共益費、仲介手数料 ・新居のリフォーム費用 ・新居の引越費用 【事業規模】 ○結婚新生活支援補助金 6,086,000円 ・17世帯（うち夫婦ともに29歳以下9世帯、その他8世帯） 【事業効果】 結婚に伴う経済的な負担を軽減することにより、若い世代の結婚を後押しし、結婚・出産・子育ての希望実現に向けた気運の醸成につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	千葉県地域少子化対策重点推進補助金	4,057,000円	2/3
一般財源		2,029,000円	
合 計		6,086,000円	

予算書 事業名	社会福祉総務事業	部課等名
政策実行 計画事業	地域福祉力の強化	健康福祉部 社会福祉課

決算書のページ		119	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	1 地域の一人ひとりが共に生き支え合う地域福祉の充実	
目	1	社会福祉総務事業	施策の展開	1 地域共生社会の構築	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
377,616,000円		371,885,622円	48,407,311円	353,959,341円	17,926,281円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

地域住民、民間事業所、行政をつなぐ中核組織である社会福祉協議会との更なる連携を図り、地域全体での福祉意識の助成、人材育成等を通じて地域福祉を推進する。

【事業規模】

社会福祉協議会事業推進費補助金 48,407,311円

○法人運営事業及び地域福祉活動事業

社会福祉協議会を運営する事務局職員の人件費等を支援する。

○ボランティアセンター運営事業

市民ボランティアに係るコーディネーターの活動やボランティアセンター運営を支援する。

○心配ごと相談

生活上の心配や悩み等の相談に応じる心配ごと相談窓口の運営を支援する。

○地区社協活動補助事業

市内8地区に設置する地区社会福祉協議会の活動を支援する。

【事業効果】

市と社会福祉協議会が連携・協力をし、施策を展開することで、地域福祉の推進の強化につながった。

<主な事業実績>

○法人運営事業及び地域福祉活動事業

地域共生社会の意識の醸成として福祉まつりの開催 参加団体数 54団体

○ボランティアセンター

・登録者数 1,230人

・ボランティア依頼対応件数 357件

・災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練の実施 年1回 参加者数25人

○心配ごと相談 相談員8人 相談件数 42件 年49回

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		48,407,311円	
合 計		48,407,311円	

予算書 事業名	社会福祉総務事業	部課等名
政策実行 計画事業	若者ライフデザインセミナーの開催	健康福祉部 社会福祉課

決算書のページ		119	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉課	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	1	社会福祉総務費	施策の展開	4 結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなう環境づくり	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
377,616,000円		371,885,622円	175,500円	353,959,341円	17,926,281円

政策実行計画事業概要等	
★結婚から子育てまでの重点支援施策	
【事業概要】 若い世代の市民等を対象に結婚・妊娠・出産・子育てについて考える機会の提供を目的にライフデザインセミナーを開催した。 【事業規模】 ○内容 ・開催時期 令和7年9月6日（土） ・対象者 20歳代、30歳代の市民等 ・会場 ヴィラ・デ・エスポワール（富里市内） ・参加者数17人（申込人数20人） ・講師及びパネラーを招き、パネルディスカッションを実施。 ○ライフデザインセミナー講師謝金 54,500円 ○ライフデザインセミナー委託料 121,000円 【事業効果】 若い世代が抱える結婚や子育ての不安などを軽減し、仕事や結婚、出産、ワークライフバランスといった自身の将来を考えるきっかけづくりとするとともに、結婚・出産・子育ての気運の醸成につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	千葉県地域少子化対策重点推進補助金	119,000円	3/4
雑入	参加者負担金	17,000円	
一般財源		39,500円	
合 計		175,500円	

予算書 事業名	自立生活支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	自立した生活への支援	健康福祉部 生活支援課

決算書のページ		120	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	6 暮らしを支える支援の充実	
目	1	社会福祉総務費	施策の展開	1 生活困窮者への支援	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
38,690,000円		38,384,850円	38,384,850円	38,405,850円	△21,000円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 生活困窮者及び生活保護受給者が困窮状態から早期に脱却できるよう自立・就労支援体制を構築し、包括的かつ継続的な支援による自立促進を図る。 【事業規模】 ○自立生活支援委託料 33,140,750円 （自立相談、被保護者就労相談、就労準備、被保護者就労準備、家計改善） ○自立支援機能強化委託料 3,999,000円 ○住居確保給付金 452,000円 ○生活困窮者自立相談支援事業費等国庫負担金返還金 793,100円 【事業効果】 生活困窮者及び生活保護受給者に対し、自立・就労支援などの体制を強化することにより、困窮状態からの早期脱却につなげることができた。 また、住居を喪失するおそれがある者等に対し、家賃相当の住居確保給付金を支給することにより、住居及び求職活動の機会を確保し、困窮状態からの早期脱却につなげることができた。 ・相談件数 537件（新規284件、継続253件） ・就労決定数 53人 ・住居確保給付金 2人	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫負担金	生活困窮者自立相談支援事業費等負担金	15,223,327円	3/4
国庫補助金	生活困窮者就労準備事業費等補助金	11,780,000円	2/3
一般財源		11,381,523円	
合 計		38,384,850円	

予算書 事業名	老人福祉総務事業	部課等名
政策実行 計画事業	多世代家族の支え合いを支援	健康福祉部 高齢者福祉課

決算書のページ		122	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	3 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実	
目	3	老人福祉費	施策の展開	1 安心して暮らし活動できる環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
15,490,000円		14,954,036円	7,200,000円	3,584,084円	11,369,952円

政策実行計画事業概要等	
★結婚から子育てまでの重点支援施策	
【事業概要】 子育て世帯とその親世帯が同居・近居するための住宅取得費用の一部を補助し、家族の支え合いによる「子育てしやすい環境づくり」と「高齢者が安心して暮らせる環境づくり」を推進する。 【事業規模】 ○近くであんしん多世代住宅支援補助金 7,200,000円 ・申請件数 12件（問合せ件数 延べ105件） ・補助上限額 600,000円×12件＝7,200,000円 【事業効果】 補助金の交付により、子世帯では、子育てに対する不安の解消や経済的負担の軽減を図ることができた。また、親世帯では、子世帯による見守りや介護支援、家族とのコミュニケーションが増えることで介護予防につなげることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	1,000,000円	
一般財源		6,200,000円	
合 計		7,200,000円	

予算書 事業名	介護保険支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	介護保険制度の安定的な運営	健康福祉部 高齢者福祉課

決算書のページ		122	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	3 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実	
目	3	老人福祉費	施策の展開	4 介護体制の拡充	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
6,332,000円		4,501,450円	3,625,000円	199,475円	4,301,975円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

介護職員初任者研修の受講料に対する補助及び介護支援専門員の処遇改善を図り、市内の介護サービス事業所に従事する人材確保及び職場への定着並びに介護保険制度の安定的な運営を図る。

【事業規模】

○介護保険支援事業

- ・人材確保育成支援事業補助金 計70,000円
50,000円×1人＝50,000円
20,000円×1人＝20,000円

- ・介護支援専門員人材確保事業補助金 計3,555,000円
15,000円×12月×17人＝3,060,000円
15,000円× 7月× 1人＝ 105,000円
15,000円× 3月× 1人＝ 45,000円
15,000円× 5月× 2人＝ 150,000円
7,500円× 8月× 1人＝ 60,000円
7,500円×12月× 1人＝ 90,000円
7,500円× 6月× 1人＝ 45,000円

【事業効果】

補助金を交付し、介護人材の確保や定着に努めることで、適正な介護保険制度の運営及び市民サービスの向上に寄与した。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	千葉県介護人材確保対策事業費補助金	52,000円	3/4
一般財源		3,573,000円	
合 計		3,625,000円	

予算書 事業名	私立保育園等運営助成事業	部課等名
政策実行 計画事業	子どものための教育・保育の充実	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		132	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	1	児童福祉総務費	施策の展開	2 保育サービスの充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
80,027,000円		54,747,902円	11,660,000円	54,352,497円	395,405円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 民間保育施設で働く常勤保育士の給与の上乗せ補助を行うことにより、保育士が働きやすい環境を整備する。 【事業規模】 ○補助金 11,660,000円 対象施設：認定こども園、幼稚園、保育園 9施設 補助対象者：保育士、保育教諭、幼稚園教諭 116人 補助額：1人当たり月額10,000円 【事業効果】 保育士の確保・定着を図り、待機児童の解消に寄与するとともに、充実した保育サービスの提供を確保することができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		11,660,000円	
合 計		11,660,000円	

予算書 事業名	放課後児童健全育成運営事業	部課等名
政策実行 計画事業	放課後児童健全育成の充実	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		132	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	1	児童福祉総務費	施策の展開	2 保育サービスの充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
64,813,000円		55,701,426円	55,701,426円	46,586,672円	9,114,754円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対し、授業の終了後や夏休み等の期間に適切な遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図る。

【事業規模】

○需用費（消耗品費、光熱水費等）	864,956円
○役務費（電話料、光回線使用料等）	763,848円
○委託料（学童クラブ運営委託料等）	47,009,851円
○工事請負費（富里小学校第2学童クラブ警備機器設置工事）	412,500円
○備品購入費（富里小学校第2学童クラブ備品等）	2,290,971円
○放課後児童支援員等処遇改善事業補助金	4,359,300円

【事業効果】

放課後児童健全育成運営事業の実施により、放課後等の適切な居場所の確保と児童の健全育成に寄与した。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	子ども・子育て支援交付金	16,160,000円	1/3
県補助金	千葉県子ども・子育て支援補助金	14,590,000円	1/3
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	7,000,000円	
一般財源		17,951,426円	
合 計		55,701,426円	

予算書 事業名	とみさと入学祝い金事業	部課等名
政策実行 計画事業	子育て世帯の支援	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		134	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	1	児童福祉総務費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
14,283,000円		13,382,311円	13,382,311円	14,561,205円	△1,178,894円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

市内に住む小・中学校への入学を控える児童の就学準備費用の一部として「とみさと入学祝い金」（児童1人当たり2万円）を支給する。

【事業規模】

- 封筒印刷代等 71,311円
- 振込データ作成システム導入委託料 11,000円
- 入学祝い金 13,300,000円
- ・665人（幼稚園等年長児：298人、小学6年生：367人）

【事業効果】

市独自の子育て支援施策として入学祝い金を支給することで、次世代を担う子どもたちを応援するとともに、エネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受けている子育て世帯の経済的負担の軽減につながった。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		13,382,311円	
合 計		13,382,311円	

予算書 事業名	こども家庭センター事業	部課等名
政策実行 計画事業	子育て相談・支援体制の充実	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		135	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	1	児童福祉総務費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
9,803,000円		8,990,182円	7,179,182円	8,729,359円	260,823円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援を行う機能を有する「こども家庭センター」を設置し、包括的かつ継続的な支援を実施する。

【事業規模】

○報酬（家庭相談員等報酬）	3,385,855円
○職員手当等（会計年度任用職員期末手当等）	1,221,972円
○共済費（家庭相談員等社会保険料等）	756,023円
○旅費（費用弁償）	269,106円
○需用費（事務用消耗品、燃料費）	37,446円
○役務費（庁車任意保険料等）	48,915円
○委託料（子育て短期支援委託料）	165,300円
○備品購入費（庁車購入費）	1,272,465円
○負担金補助及び交付金（職員研修負担金）	16,500円
○公課費（庁車重量税）	5,600円

【事業効果】

専門的な知識に基づく相談対応や適切な支援を提供し、関係機関と一体的に連携・協働して対応することで、虐待の防止や家庭の自立につながった。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	児童虐待・DV対策等総合支援事業費補助金	3,512,000円	1/2
国庫補助金	子ども・子育て支援交付金	33,000円	1/3
県補助金	千葉県子ども・子育て支援補助金	75,000円	1/2
一般財源		3,559,182円	
合 計		7,179,182円	

予算書 事業名	家事育児訪問支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	子育て相談・支援体制の充実	子育て支援課

決算書のページ		135	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	1	児童福祉総務費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
2,545,000円		718,000円	718,000円	0円	718,000円

政策実行計画事業概要等	
★結婚から子育てまでの重点支援施策	
【事業概要】 子育て等に不安を抱える養育者、妊産婦等がいる世帯に訪問し、不安や悩みを傾聴するとともに、家事・育児等を支援し、子どもの養育環境を整え、福祉の向上を図る。 【事業規模】 ○委託料（家事育児訪問支援事業委託料） 718,000円 ・申請 11人（問合せ 13人） ・利用者 7人（利用回数 延べ25回） 【事業効果】 市が委託した訪問支援員が訪問し、家事・育児等の支援を実施することにより、家庭や養育環境を整え、虐待リスク等の高まりを未然に防ぐことができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
負担金	家事育児訪問支援事業利用者負担金	46,870円	
国庫補助金	子ども・子育て支援交付金	223,000円	1/3
県補助金	千葉県子ども・子育て支援補助金	335,000円	1/2
一般財源		113,130円	
合 計		718,000円	

予算書 事業名	子どものための教育・保育給付事業	部課等名
政策実行 計画事業	子どものための教育・保育の充実	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		136	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	2	児童措置費	施策の展開	2 保育サービスの充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
1, 072, 040, 000円		1, 049, 315, 878円	1, 048, 660, 598円	889, 633, 287円	159, 682, 591円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

幼児教育・保育を実施する私立認定こども園、幼稚園（新制度）、保育所、地域型保育事業者及び市外公立認定こども園・保育所に給付を行うことにより、質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供、保育の量的拡大・確保及び保育の質的改善、更に待機児童の解消を目指す。

【事業規模】

- 施設型給付費負担金（対象事業：26施設） 375, 360, 978円
対象施設：認定こども園、幼稚園（新制度）、公立認定こども園・保育所（市外）
- 地域型保育給付費負担金（対象事業：13施設） 225, 948, 070円
対象事業：小規模保育、家庭的保育、事業所内保育、居宅訪問型保育
- 民間保育所運営費負担金（対象施設：26施設） 447, 351, 550円
対象施設：私立保育所

【事業効果】

認定こども園等に、国で定めた給付を行うことにより、幼児期の教育・保育の提供体制を確保し、就労家庭等の保育ニーズに応え、安心して子育てができる支援体制が築けた。
第2子の保育料を無償化にすることにより、子育て世帯の経済的負担の軽減につながった。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
負担金	保育所等運営費徴収金	44, 102, 470円	
国庫負担金	子どものための教育・保育給付交付金	529, 945, 639円	1/2
県負担金	子どものための教育・保育給付交付金	243, 205, 812円	1/4
一般財源		231, 406, 677円	
合 計		1, 048, 660, 598円	

予算書 事業名	こども園運営事業	部課等名
政策実行 計画事業	幼児期の運動遊び支援	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		139	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	5	こども園費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
342,621,000円		333,856,363円	616,000円	330,449,808円	3,406,555円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 『とみさと元気なまち宣言』のキーワードの1つである「運動」をテーマに、市内認定こども園、保育園、幼稚園等において、多様な動きが含まれる「鬼ごっこ」を取り入れた幼児期の運動遊びを展開する。 【事業規模】 ○幼児期の運動遊びの支援委託料 616,000円 【事業効果】 幼児期において、遊びを中心とする身体活動を十分に行うことにより、健康的な心身を作り、基礎体力の向上や調整力、また、様々な活動への意欲や社会性、コミュニケーション能力が育まれた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		616,000円	
合 計		616,000円	

予算書 事業名	予防事業	部課等名
政策実行 計画事業	定期予防接種の推進	健康福祉部 健康推進課

決算書のページ		148	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	4	衛生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	保健衛生費	施策	5 生涯を通じた健康な生活を実現する健康づくり・地域医療の充実	
目	2	予防費	施策の展開	2 保健サービスの充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
176, 832, 000円		143, 169, 072円	143, 169, 072円	219, 383, 044円	△76, 213, 972円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 予防接種法に基づく定期接種を推進し、市民の感染症のまん延防止に努めるとともに感染症の流行状況を把握し、関係機関と連携を図りながら適切に対応する。 【事業規模】 ○報酬（会計年度任用職員（看護師等）・予防接種健康被害調査委員報酬） 1, 400, 469円 ○需用費（予防接種関係消耗品・問診票印刷費） 483, 462円 ○委託料（個別予防接種委託料・高齢者予防接種に係る予診票等作成委託料） 133, 074, 889円 ○負担金（印旛市郡医師会予防接種負担金等） 348, 464円 ○扶助費（委託外医療機関予防接種費助成金等） 826, 788円 ○返還金（感染症予防事業等国庫補助金返還金等） 7, 035, 000円 【事業効果】 適切な予防接種の推進により、基礎的な免疫をつけ、病気の発症や重症化の予防につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	風しんワクチン接種補助事業費補助金	15, 000円	1/2
県補助金	予防接種事故調査費補助金	90, 000円	3/4
寄附金	企業版ふるさと応援寄附金	1, 000, 000円	
一般財源		142, 064, 072円	
		合計	143, 169, 072円

予算書 事業名	妊娠・出産包括支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	妊娠・出産・子育ての支援	健康福祉部 健康推進課

決算書のページ		150	総 合 計 画 の 体 系	
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色
款	4	衛生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち
項	1	保健衛生費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実
目	3	母子衛生費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②
8,457,000円		7,354,932円	7,354,932円	5,022,734円
				決算額（比較） ①－②
				2,332,198円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 母子保健施策と子育て支援施策との一体的な支援を通じて、妊産婦及び乳幼児の健康の保持及び増進に関する包括的な支援を行うことにより、地域の特性に応じた妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供する。 【事業規模】 ○報酬 2,403,841円（会計年度任用職員報酬） ○需用費（消耗品費） 466,491円（母子健康手帳ほか） ○委託料 ・産婦健康診査委託料 1,800,000円（産後2週間 159件、産後1か月 200件） ・産後ケア委託料 2,376,000円（訪問型11件、宿泊型19件） ○備品購入費 237,600円 ○扶助費（産婦健康診査償還金） 71,000円（産後2週間 5件、産後1か月 10件） 【事業効果】 妊娠期から子育て期において、必要な情報やサービスについて相談する際の窓口を明確にすることで、妊産婦に対し必要な情報を的確に伝達し、また、安心して妊娠期を過ごし育児に取り組むための各種事業・相談等のサポートや支援を行うことができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	子ども・子育て支援交付金	4,248,000円	2/3、1/2
国庫補助金	母子保健衛生費補助金	1,158,000円	1/2
県補助金	千葉県子ども・子育て支援補助金	1,179,000円	1/6、1/4
基金繰入金	保健福祉基金繰入金	96,000円	
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	500,000円	
雑入	産後ケア事業利用料	14,000円	
一般財源		159,932円	
		合計	7,354,932円

予算書 事業名	赤ちゃんおむつ購入費助成事業	部課等名
政策実行 計画事業	赤ちゃんおむつ購入費の助成	健康福祉部 健康推進課

決算書のページ		151	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	4	衛生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	保健衛生費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	3	母子衛生費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
2,551,000円		1,715,996円	1,715,996円	0円	1,715,996円

政策実行計画事業概要等	
★結婚から子育てまでの重点支援施策	
【事業概要】 乳児期の子育て支援の一環として、経済的負担を軽減することを目的に、満1歳の誕生月までを期間とする助成券を配布し、おむつ購入費の一部を助成する。 【事業規模】 ○需用費（消耗品費） 49,996円 ○負担金補助及び交付金 1,666,000円 ・送付実績 225人（転入者を含む。） ・配布枚数 2,630枚 ・換金実績 1,666枚（換金率：63.3%） 【事業効果】 乳児期に必要な育児用品購入の助成をすることで、子育て世帯の経済的負担の軽減につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	1,000,000円	
一般財源		715,996円	
合 計		1,715,996円	

予算書 事業名	不妊症及び不育症治療費助成事業	部課等名
政策実行 計画事業	妊娠・出産を望む方への支援	健康福祉部 健康推進課

決算書のページ		151	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	4	衛生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	保健衛生費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	3	母子衛生費	施策の展開	4 結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなう環境づくり	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
1, 100, 000円		63, 000円	63, 000円	0円	63, 000円

政策実行計画事業概要等	
★結婚から子育てまでの重点支援施策	
【事業概要】 妊娠・出産を望んでいるが、妊娠に至らない又は妊娠しても正常な出産に至らない等の理由により不妊症又は不育症の治療を受ける夫婦に対し、保険診療で行った特定不妊治療と併せて保険診療外の自費で行った先進医療費及び不育症に係る治療費等の一部について、独自助成を行う。 【事業規模】 ○扶助費 63, 000円 ・不妊症治療費助成 2組（21, 000円×1組、42, 000円×1組） ・不育症治療費助成 0組 【事業効果】 不妊治療又は不育治療に係る治療費の一部を助成することで、経済的負担の軽減につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	21, 000円	
一般財源		42, 000円	
合 計		63, 000円	

予算書 事業名	健康なからだづくりのための総合推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	健康なからだづくりの推進	健康福祉部 健康推進課

決算書のページ		153	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	4	衛生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	保健衛生費	施策	5 生涯を通じた健康な生活を実現する健康づくり・地域医療の充実	
目	4	健康増進費	施策の展開	1 健康づくり活動の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
1,463,000円		1,380,974円	1,380,974円	1,536,846円	△155,872円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

「とみさと元気なまち宣言」のもと、健康寿命の延伸に向けた取組として、大学や関係機関と連携を図り、食、運動、地域をテーマに、各世代が自ら積極的に健康づくりに取り組めるよう支援する。

【事業規模】

○運動推進事業（消耗品 17,577円・委託料 622,600円・報酬 59,570円）計699,747円
・カラダ改善プロジェクト 全14回 参加者数14人
・ナイト筋トレ 全3回 参加者数50人

○歯科保健推進事業（報酬 403,200円・消耗品 40,008円）計443,208円
・2歳児親子歯科健診 受診者247人（うち、親の健診希望者83人（受診率33.6%））

○栄養推進事業

（報償 26,000円・消耗品 76,719円・備品購入費 135,300円）計238,019円

・とみさと減塩プロジェクト「おいしく減塩！大作戦」
減塩レシピの紹介（市広報紙、市公式HP、すこやかセンター内で配架）
専門医による「尿中塩分摂取量」の分析
減塩協力店 7店舗

【事業効果】

運動推進事業として、筋力トレーニングに関係した教室を開催し、多くの参加者から家庭においても継続していきたいという感想があり、運動に取り組む機会の創出につながった。
栄養推進事業については、地区保健推進員と連携した「減塩レシピ」を従来の野菜だけでなく、主菜・汁物も加えたものとして、市広報紙・市公式ホームページへの掲載等で広く周知を図り、市民の健康づくりへの意識付けにつながった。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	医療施設運営費等補助金	406,560円	10/10
県補助金	健康増進事業費補助金	186,000円	2/3
基金繰入金	保健福祉基金繰入金	126,000円	
雑入	健康増進協賛金	308,800円	
雑入	健康なからだづくりのための運動推進事業参加者負担金	63,000円	
一般財源		290,614円	
合 計		1,380,974円	

予算書 事業名	地球温暖化対策事業	部課等名
政策実行 計画事業	地球温暖化対策の推進	経済環境部 環境課

決算書のページ		156	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	5 自然・生活環境の景色	
款	4	衛生費		豊かな自然に抱かれた安心して暮らせるまち	
項	1	保健衛生費	施策	2 持続可能な循環型社会の形成	
目	5	環境衛生費	施策の展開	2 省エネルギー・新エネルギーの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
5,491,000円		4,714,800円	4,714,800円	15,742,490円	△11,027,690円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

脱炭素社会の実現に向け、省エネルギーの推進や温室効果ガスの排出抑制などの取組により、地球温暖化を緩和する施策を推進するとともに、市域の気候変動の影響を回避・軽減する適応策を踏まえて市民・事業者・行政での取組を推進する。

【事業規模】

- 報償費（気候変動対策プラットフォーム委員） 17,000円
委員 1,000円×17人（2回開催/年）
- エネルギー管理システムサービス通信料金（3施設） 118,800円
（富里北部コミュニティセンター、富里市消防本部・本署、富里市消防署北分署）
- 住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金 4,579,000円
 - 1. 定置用リチウムイオン蓄電システム 補助件数52件 3,640,000円
 - 2. 窓の断熱改修 補助件数 9件 619,000円
 - 3. 電気自動車 補助件数 1件 100,000円
住宅用太陽光発電設備併設
 - 4. プラグインハイブリッド自動車 補助件数 1件 100,000円
住宅用太陽光発電設備併設
 - 5. V2H充放電設備 補助件数 1件 120,000円

【事業効果】

家庭でできる地球温暖化対策の一つとして、住宅用設備等を購入する市民に対し補助金を交付することにより、温室効果ガス排出量抑制の推進が図られた。

また、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）に基づく、重点プロジェクトの一つである気候変動対策プラットフォームを設置し、気候変動の緩和策・適応策を普及啓発に向けた取組の検討を行った。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金	4,579,000円	10/10
一般財源		135,800円	
		合計	4,714,800円

予算書 事業名	森林整備活用事業	部課等名
政策実行 計画事業	森林の再生と保全	経済環境部 環境課

決算書のページ		156	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	5 自然・生活環境の景色	
款	4	衛生費		豊かな自然に抱かれた安心して暮らせるまち	
項	1	保健衛生費	施策	1 源流や緑を守る環境保全の推進	
目	5	環境衛生費	施策の展開	1 環境保全の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
15,495,000円		11,016,188円	10,854,188円	11,198,014円	△181,826円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

富里市森林整備計画及び富里市森林再生プランに基づく森林整備を推進し、森林の有する多面的機能が発揮できる森林へと再生を促進するとともに、道路や送配電線への被害未然防止を図るため、公益的機能が強い保安林の整備を行う。また、森林環境整備補助金の補助内容を拡大し森林整備を推進する。さらに、森林環境学習を行い、木の良さや利用の意義等について普及啓発を行う。

【事業規模】

- 保安林整備委託料 8,106,998円
御料地先（宮内地区）高木伐採24本、高木剪定3本
- 森林環境学習委託料 282,190円
木育イベント2回（運営委託費）
- 森林環境整備補助金 2,465,000円
 - ・危険木処理費 240,000円
根木名地先 上限30,000円/本 補助本数8本
 - ・作業路等整備費 300,000円
根木名地先 上限300,000円 補助件数1件
 - ・森林整備に係る保育作業の下刈り作業 1,490,000円
森林経営計画策定有り 上限200千円/ha 補助件数3件
 - 高野地先 8筆 約1.6ha 400,000円
 - 十倉地先11筆 約2.5ha(1回目) 600,000円
 - 十倉地先11筆 約2.5ha(2回目) 490,000円
 - ・竹林拡大防止作業 435,000円
伐採した竹10本につき3,000円（以降10本ごとに3,000円を加算した額）
 - 立沢地先 4筆 約0.6ha 750本 225,000円
 - 七栄地先 4筆 約0.3ha 700本 210,000円

【事業効果】

富里市森林再生プランに基づく森林整備により、森林の有する多面的機能が発揮された森林へと再生が進み森林環境の保全が図られた。また、道路や送配電線の被害が懸念される箇所の被害未然防止を図るため、公益的機能が強い保安林について災害に強い森林となるよう整備を行うことができた。

森林環境整備補助金では、竹林拡大防止作業の項目を新規に制定し、竹林伐採による森林環境整備につながる取組ができた。また、森林環境学習では、木育イベントを実施し、木の良さや利用の意義等について普及啓発を行うことができた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
基金繰入金	森林環境譲与税基金繰入金	3,691,188円	
一般財源		7,163,000円	
合 計		10,854,188円	

予算書 事業名	廃棄物処理事業	部課等名
政策実行 計画事業	ごみの減量・資源化の推進	経済環境部 環境課

決算書のページ		159	総 合 計 画 の 体 系	
予算科目			政策	5 自然・生活環境の景色
款	4	衛生費		豊かな自然に抱かれた安心して暮らせるまち
項	2	清掃費	施策	2 持続可能な循環型社会の形成
目	2	塵芥処理費	施策の展開	1 資源循環・適正処理の推進
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②
521,370,000円		501,103,939円	127,985円	513,661,232円
				△12,557,293円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 ごみの減量と資源化の推進に向け、「もやせるごみ」に含まれている「プラスチック製容器包装等」を分別することで、もやせるごみの減量と資源化を推進する。 「プラスチック製容器包装等」の収集の実施に向け、収集開始時期や収集方法等を検討するため、一部地域で試験的に収集を行い排出量等の事前調査を行う。 【事業規模】 ○ごみ収集委託料 ・プラスチック製容器包装等の一部地域での試験収集 84,755円 収集（2回） 運搬費 2台×33,000円/台/日×1.1=72,600円 べール化処理・検査（成分分析） （1回目 90kg + 2回目 80kg）×65円/kg×1.1=12,155円 ・プラスチック製容器包装等処理費 43,230円 処理費 140kg×45円/kg×1.1=6,930円 運搬費 1台×33,000円/台×1.1=36,300円 【事業効果】 「プラスチック製容器包装等」を分別することで、廃棄物資源化への意識向上及びもやせるごみの削減、資源化の推進を図るための試験収集を行うことができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		127,985円	
合 計		127,985円	

予算書 事業名	すいかの里生産支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	すいかの里生産支援	経済環境部 農政課

決算書のページ		166	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	5 農林水産業費			地域の良さを活かした富里ならではの にぎわいのまち	
項	1 農業費		施策	1 持続的な展開による農林業振興	
目	3 農業振興費		施策の展開	2 農業経営の安定化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
12,497,000円		12,496,800円	12,496,800円	13,167,000円	△670,200円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 富里市の特産物であるすいか生産を奨励することにより、生産者の生産意欲向上を図り、すいかの栽培面積及び生産者の減少を抑制するとともに、富里すいかの産地維持及び元気ある富里の実現に資することを目的とする。 【事業規模】 ○すいかの里生産支援奨励金 12,496,800円 普通栽培・半促成栽培 185人 13,867a 抑制裁培 46人 1,599a 計 231人 15,466a ○対象者 ①市内在住・在所で、すいかを栽培している者 ②販売・出荷を目的にしている者 ③生産履歴の記帳を実施している者 ④栽培面積を維持する意欲のある者 ○対象作型 普通栽培・半促成栽培又は、抑制裁培で、おおむね5～10月に出荷されるもの ○交付金額（基準額） ①普通栽培・半促成栽培 1アール当たり1,000円 ②抑制裁培 1アール当たり300円 ※ただし、①②ともに10アールを超えた部分から適用する。 （加算額） 作付面積が対前年比10%以上増加した者又は前年度に奨励金の交付を受けていない者の基準額に加算（基準額×10分の1）を行う。 【事業効果】 市内のすいか生産者に対し奨励金を交付することにより、生産意欲の向上とともにすいか生産量の維持増加が見込まれ、富里農業の発展につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	3,000,000円	
一般財源		9,496,800円	
合 計		12,496,800円	

予算書 事業名	経営体育成支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	農業振興と経営の安定化に向けた取組	経済環境部 農政課

決算書のページ		166	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	5	農林水産業費		地域の良さを活かした富里ならではの にぎわいのまち	
項	1	農業費	施策	1 持続可能なまちづくりのための都市基盤整備の促進	
目	3	農業振興費	施策の展開	2 農業経営の安定化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
35,756,000円		33,997,455円	27,544,000円	23,671,500円	10,325,955円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 園芸生産施設、省力機械等の整備、園芸の生産性向上を図るための機械・装置等の導入を促進し、野菜等の生産安定と品質向上を目指し、生産地としての維持発展を図る。 【事業規模】 ○「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業補助金 27,544,000円 ・省力機械等整備 25件 25,336,000円 ・園芸の生産性向上を図るための機械・装置等導入 3件 2,208,000円 【事業効果】 規模拡大に必要な省力機械等の整備や、高収量・高品質を実現するための施設整備、農業のスマート化を支援することで、園芸産地の生産力強化につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業補助金	27,544,000円	10/10
一般財源			
合計		27,544,000円	

予算書 事業名	経営体育成支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	富里農業の気候変動への適応	経済環境部 農政課

決算書のページ		166	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	5	農林水産業費		地域の良さを活かした富里ならではの にぎわいのまち	
項	1	農業費	施策	1 持続的な展開による農林業振興	
目	3	農業振興費	施策の展開	2 農業経営の安定化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
35,756,000円		33,997,455円	4,773,455円	23,671,500円	10,325,955円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 異常高温などの気候変動等による、農作物等の生産量や品質の低下を軽減するため、高温環境や病害虫対策に適応した、効果的な資材の導入を支援し、適応技術の普及を促進する。 【事業規模】 ○とみさと農業気候変動対策補助金 4,773,455円（交付者 25人） 補助率：3分の1以内 ①高温対策 ＜補助対象＞ ・遮光ネット 16件 ・妻面換気 1件 ②病害虫対策 ＜補助対象＞ ・高通気性防虫ネット等 14件 ・UV-Aフィルム 1件 ・防虫灯（赤色） 1件 【事業効果】 高温環境や病害虫の対策に適応した効果的な資材導入経費の一部を助成したことで、高温対策や病害虫防除に効果的な技術の普及促進を図り、効果的かつ安定的な農業経営の確立に寄与した。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	4,773,000円	
一般財源		455円	
合 計		4,773,455円	

予算書 事業名	有害鳥獣被害防止総合対策事業	部課等名
政策実行 計画事業	有害鳥獣からの農産物被害防止	経済環境部 農政課

決算書のページ	166	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目		政策	4 産業のまちの景色	
款	5 農林水産業費		地域の良さを活かした富里ならではの にぎわいのまち	
項	1 農業費	施策	1 持続的な展開による農林業振興	
目	3 農業振興費	施策の展開	2 農業経営の安定化	
予算現額	決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
6, 257, 000円	5, 850, 360円	5, 850, 360円	3, 901, 890円	1, 948, 470円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

イノシシ、アライグマ、ハクビシン、カラス等の野生鳥獣による農作物の被害を防止するため、個体数管理、被害防除、生息環境管理を総合的に取り組み、効果的かつ効率的に被害防止対策を図る。

【事業規模】

- 非常勤特別職報酬 152, 000円
（鳥獣被害対策実施隊員報酬 2, 000円×75人、1, 000円×2人）
- 費用弁償 28, 000円
（鳥獣被害対策実施隊員費用弁償 1, 000円×28人）
- 消耗品費 4, 070円
- 役務費 2, 130円
（業務用無線機再登録申請手数料）
- 保険料 144, 860円
（有害鳥獣駆除（鳥類）25, 350円、実施隊（わな第三者）119, 510円）
- 有害鳥獣捕獲（鳥類）委託料 285, 000円
（契約期間：令和7年4月15日～令和8年3月15日）
- 業務用無線機電波利用料 1, 600円
- 狩猟免許取得促進事業補助金 54, 700円
（15, 200円×2人、13, 900円×1人、5, 200円×2人）
※わな猟免許取得に要する費用の一部を補助
- 有害鳥獣被害防止総合対策事業交付金 5, 178, 000円
・交付対象団体：富里市有害鳥獣被害防止対策協議会
（捕獲用資器材・ICT機器購入、アドバイザー業務委託、鳥獣被害対策実施隊日当、GIS分析業務委託、事務用消耗品、電気柵設置事業補助金7人）

【事業効果】

実施隊の捕獲体制や捕獲用資器材などの強化・整備により、捕獲効率及び捕獲技術向上につながり、農作物被害の減少が図られた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	狩猟免許取得促進事業補助金	18, 231円	1/3
県補助金	鳥獣被害防止総合対策交付金	4, 968, 000円	定額
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	216, 000円	
一般財源		648, 129円	

合計

5, 850, 360円

予算書 事業名	商工振興事業	部課等名
政策実行 計画事業	産業の振興	経済環境部 商工観光課

決算書のページ		173	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	6	商工費		地域の良さを活かした富里ならではの にぎわいのまち	
項	1	商工費	施策	2 立地の良さを活かした活力ある商工業振興	
目	2	商工振興費	施策の展開	2 経営の安定化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
7,720,000円		5,702,050円	0円	6,368,136円	△666,086円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 本市の商工業の振興を図るため、創業や事業承継を支援し、地域の活性化等を促進する。 【事業規模】 ○創業・事業承継応援補助金 0円（0件） （上限50万円、補助率1/2） 【事業効果】 創業及び事業承継を希望する者に対して、商工会等の関係機関と連携し、相談支援体制を確保するとともに、制度周知等を通じて、創業及び事業承継に向けた機運の醸成を図った。 令和7年度において補助金の活用実績はなかったものの、制度運用を通じて利用促進に向けた課題を把握することができ、今後の制度改善や効果的な支援施策の検討につなげることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		0円	
合 計		0円	

予算書 事業名	企業誘致事業	部課等名
政策実行 計画事業	企業の誘致	経済環境部 商工観光課

決算書のページ		173	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	6	商工費		地域の良さを活かした富里ならではの にぎわいのまち	
項	1	商工費	施策	2 立地の良さを活かした活力ある商工業振興	
目	2	商工振興費	施策の展開	1 企業誘致の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
37,292,000円		37,285,552円	37,285,552円	40,929,636円	△3,644,084円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

市街化区域の用途の見直しによる土地利用の高度化や地区計画ガイドラインに即した市街化調整区域での土地利用の誘導など、企業誘致専門員による企業誘致を推進するとともに、産業の振興と雇用機会の拡大を図るため、企業立地支援制度に基づき、企業立地奨励金等を交付する。

【事業規模】

- 職員旅費 4,852円
- 企業立地奨励金及び雇用促進奨励金（3社） 37,280,700円

【事業効果】

市総合計画や都市マスタープランに即した土地利用の誘導と、地域経済の安定・活性化につながった。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		37,285,552円	
合 計		37,285,552円	

予算書 事業名	産業振興推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	産業の振興	経済環境部 商工観光課

決算書のページ		173	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	6	商工費		地域の良さを活かした富里ならではの にぎわいのまち	
項	1	商工費	施策	2 立地の良さを活かした活力ある商工業振興	
目	2	商工振興費	施策の展開	3 商工業の活性化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
308,000円		226,000円	226,000円	304,000円	△78,000円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

事業者、経済団体、本市が連携し、市民の理解と協力の下に、均衡のとれた産業の振興と地域社会の発展を目指す。

また、市の産業の振興に関し必要な事項を調査審議するため、産業振興推進会議を運営し、産業の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図る。

【事業規模】

○産業振興推進会議委員報酬 119,000円

委員 7,000円×17人分（3回開催/年）

○アドバイザー謝金 90,000円

30,000円×3回（3回開催/年）

○産業振興推進会議委員費用弁償 17,000円

委員 1,000円×17人分（3回開催/年）

【事業効果】

市の農業・商工業・観光の各産業における現状と課題を見つけ、各産業と市が一体となって目指すべき方向性を決定し、市内産業の振興が図られた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		226,000円	
合 計		226,000円	

予算書 事業名	観光推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	観光拠点・交流づくり	経済環境部 商工観光課

決算書のページ		174	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	6	商工費		地域の良さを活かした富里ならではの にぎわいのまち	
項	1	商工費	施策	3 自然と農を活かした観光まちづくり	
目	3	観光費	施策の展開	3 観光客に魅力ある地域づくり	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
8,976,000円		8,290,088円	1,837,627円	10,952,012円	△2,661,924円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

旧岩崎久彌末廣農場別邸公園と観光・交流拠点施設「末廣農場」の一体的な活用により本市の魅力を発信し、「農」を活用した体験メニューを充実させる。また、市内観光関係機関・団体と連携し、着地型の観光を目指し、イベントを実施することで、新たな観光資源の発掘や磨き上げを図る。

【事業規模】

○富里スイカオーナー制度圃場管理等委託料	600,000円
○富里市観光協会補助金	839,967円
○観光PR用グッズ作成委託料	82,500円
○観光用備品購入費	88,000円
○その他	227,160円

【事業効果】

特産品をいかした体験メニューとして「富里スイカオーナー制度」を開催し、市の魅力を発信することで、市内への来訪者の増加につながった。

また、観光PRグッズ（缶バッジ）の作成を行い、イベント等で活用することで、本市の知名度向上につながった。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	200,000円	
雑入	富里スイカオーナー制度参加費	600,000円	
一般財源		1,037,627円	
		合計	1,837,627円

予算書 事業名	観光推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	富里の魅力を発信	経済環境部 商工観光課

決算書のページ		174	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	6	商工費		地域の良さを活かした富里ならではの にぎわいのまち	
項	1	商工費	施策	3 自然と農を活かした観光まちづくり	
目	3	観光費	施策の展開	1 観光プロモーション活動の強化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
8,976,000円		8,290,088円	855,800円	10,952,012円	△2,661,924円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 本市の魅力である「豊かな自然」、「豊富な農産物」、「馬」など、本市が持つポテンシャルを最大限いかした観光PRを行う。 【事業規模】 ○富里の魅力発信イベント委託料 855,800円 【事業効果】 観光・交流拠点施設「末廣農場」及び旧岩崎久彌末廣農場別邸公園を会場に、馬に親しむ機会を創出するイベント開催し、馬のふるさとである本市の魅力を市内外に発信することができた。 また、日本大学芸術学部との連携事業により作成した富里野菜のポスター、カプセルトイ本体の装飾及び缶バッジを活用し、「富里の魅力」発信に努め、本市の知名度の向上につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
雑入	イベント参加費	51,100円	
一般財源		804,700円	
合 計		855,800円	

予算書 事業名	末廣別邸公園維持管理事業	部課等名
政策実行 計画事業	旧岩崎家末廣別邸の保存活用	経済環境部 商工観光課

決算書のページ			175	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	5 自然・生活環境の景色	6 教育のまちの景色	
款	6	商工費		豊かな自然に抱かれた安心して暮らせるまち	ふるさとを愛し 心の豊かさ と未来を切り拓く 人づくり	
項	1	商工費	施策	1 源流や緑を守る環境保全の推進	3 文化資源を守り、未来へ つなげる取組の推進	
目	3	観光費	施策の展開	2 自然と調和した暮らしの推進	1 文化財の保存・活用	
予算現額			決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
17, 514, 000円			16, 996, 360円	16, 996, 360円	18, 639, 627円	△1, 643, 267円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 観光・交流拠点施設「末廣農場」と旧岩崎久彌末廣農場別邸公園を一体的に活用し、観光振興を図るため、庭園の整備及び管理を行う。 【事業規模】 ○会計年度任用職員報酬 7,029,000円 ○公園緑地等管理委託料 747,000円 ○樹木高木剪定等委託料 638,000円 ○公園整備工事 7,161,000円 ○その他 1,421,360円 【事業効果】 庭園の整備と公園内の自然や緑等の環境保全に努め、観光・交流拠点施設「末廣農場」と一体的な活用により、観光・交流の促進につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
使用料	行政財産目的外使用料	19,576円	
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	3,250,000円	1/2
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	500,000円	
雑入	久彌の畑収穫体験参加費	103,000円	
市債	末廣別邸公園整備事業債	2,900,000円	
一般財源		10,223,784円	
		合計	16,996,360円

予算書 事業名	交通安全施設整備事業	部課等名
政策実行 計画事業	交通安全施設の整備	都市建設部 建設課

決算書のページ		180	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	3 安心・安全なまちの景色	
款	7	土木費		災害などのリスクから地域を守り安心して暮らせる安全なまち	
項	1	道路橋りょう費	施策	3 安心できる地域社会のための防犯・交通安全・消費者行政の充実	
目	4	交通安全施設費	施策の展開	3 道路・交通安全環境の整備推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
18,819,000円		18,812,116円	18,812,116円	15,588,771円	3,223,345円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 市民の安心安全を確保するため、交通安全施設の整備及び補修を行う。 【事業規模】 ○交通安全施設工事 13件（交通安全施設整備、区画線路面標示等）17,818,000円 ○交通安全施設用原材料費（カーブミラー鏡面等）994,116円 【事業効果】 路面標示などの交通安全施設の設置や修繕、危険箇所へのカーブミラー設置を行うことにより、交通事故の未然防止と市道の安全性の向上が図られた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	1,925,000円	55/100
一般財源		16,887,116円	
合 計		18,812,116円	

予算書 事業名	都市計画策定事業	部課等名
政策実行 計画事業	良好な都市景観の形成	都市建設部 都市計画課

決算書のページ		182	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	
款	7	土木費		誰もが暮らしやすい未来へとつむぎ輝くまち	
項	2	都市計画費	施策	1 持続可能なまちづくりのための都市基盤整備の促進	
目	1	都市計画総務費	施策の展開	3 緑あふれる都市景観の形成	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
1,693,000円		1,675,200円	1,675,200円	4,363,890円	△2,688,690円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

平成30年6月1日に景観行政団体へ移行したことから、景観法第8条の規定に基づき景観計画を策定し、本市における良好な景観の形成を目指す。

【事業規模】

- 報償費（景観計画策定有識者懇談会等報償） 135,000円
委員 5,000円×9人分（3回開催/年）
- 印刷製本費（景観計画書等印刷代） 211,200円
- 委託料 1,329,000円
 - ・景観計画策定支援委託料 990,000円
 - ・大学連携景観計画策定支援委託料 339,000円

【事業効果】

景観計画の策定に際し、包括連携協定を締結している日本大学理工学部からのアドバイスや有識者懇談会の意見をもとに景観計画案を作成し、富里市景観計画策定推進本部会議の承認及び都市計画審議会による審議を経て、令和8年3月25日に富里市景観計画を決定・告示したことにより、本市の良好な景観形成の推進が見込まれる。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		1,675,200円	
合 計		1,675,200円	

予算書 事業名	空家等対策事業	部課等名
政策実行 計画事業	空家等の対策と活用	都市建設部 都市計画課

決算書のページ		183	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	
款	7	土木費		誰もが暮らしやすい未来へとつむぎ輝くまち	
項	2	都市計画費	施策	1 持続可能なまちづくりのための都市基盤整備の促進	
目	1	都市計画総務費	施策の展開	2 計画的な市街地の形成	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
1, 121, 000円		1, 110, 525円	1, 110, 525円	96, 000円	1, 014, 525円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 空家等対策の推進に関する特別措置法に基づく措置の実施に向け、景観及び住環境に悪影響を及ぼす特定空家等又は管理不全空家等の判定及び措置に関する意見を聴くための空家等対策協議会を設置・運用することにより、空家等に関する各種問題の解決を目指す。 【事業規模】 ○空家等対策協議会委員報酬 91,000円 委員 7,000円×13人分(2回開催/年) ○空家等対策協議会委員費用弁償 13,000円 委員 1,000円×13人分(2回開催/年) ○財産管理制度 1,006,525円 郵便切手 650円×1件 収入印紙 800円×1件 財産管理制度予納金 1,000,000円×1件 官報公告料 5,075円×1件 【事業効果】 景観及び住環境に悪影響を及ぼす空き家等への対策を推進していくことにより、良好な都市景観の形成、市内住環境の向上につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		1, 110, 525円	
合 計		1, 110, 525円	

予算書 事業名	七栄新木戸地区土地区画整理事業	部課等名
政策実行 計画事業	にぎわい拠点づくり	都市建設部 都市計画課

決算書のページ		185	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	
款	7	土木費		誰もが暮らしやすい未来へとつむぎ輝くまち	
項	2	都市計画課	施策	1 持続可能なまちづくりのための都市基盤整備の促進	
目	3	土地区画整理費	施策の展開	1 拠点となる市街地の整備と機能誘導	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
23,811,000円		18,762,750円	18,762,750円	48,623,400円	△29,860,650円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

東関東自動車道富里インターチェンジに接している七栄新木戸地区において、市の玄関口にふさわしい魅力的なまちづくりを目的に、市施行による土地区画整理事業を実施し、都市計画道路を始めとする都市基盤整備を行う。

【事業規模】

（現年）

○委託料（実施設計修正業務）	3,322,000円
（画地確定測量業務）	968,000円
○工事請負費（地区内工事）	6,820,000円
（附帯工事）	6,256,800円
○負担金（下水道受益者負担金）	393,600円

（繰越明許）

○補償金（電柱等物件移転）	1,002,350円
---------------	------------

【事業成果】

令和7年度は、都市計画道路の車道部を改良した。
これにより、令和7年度末現在の進捗率は57.2%となり、良好な市街地の形成に寄与した。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	2,500,000円	1/2
市債	七栄新木戸地区土地区画整理事業債	2,200,000円	
一般財源		14,062,750円	
合 計		18,762,750円	

決算書のページ		186	総 合 計 画 の 体 系			
予算科目			政策	2 都市基盤の景色		
款	7	土木費		誰もが暮らしやすい未来へとつむぎ輝くまち		
項	2	都市計画費	施策	2 道路ネットワークと地域交通の総合的な整備の推進		
目	4	街路事業費	施策の展開	1 幹線道路の整備		
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②	
195,435,000円		163,411,564円	163,411,564円	349,169,016円	△185,757,452円	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	50,369,000円	55/100
国庫補助金	社会資本整備総合交付金（繰越明許）	20,689,000円	55/100
市債	都市計画道路等整備事業債	37,000,000円	
市債	都市計画道路等整備事業債（繰越明許）	15,200,000円	
一般財源		40,153,564円	
		合計	163,411,564円

予算書 事業名	教育指導事業	部課等名
政策実行 計画事業	I C Tを活用した教育の環境整備	教育部 学校教育課

決算書のページ		197	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く人づくりのまち	
項	1	教育総務費	施策	1 次代を担う人材を、家庭・地域社会と共に育成する学校教育の推進	
目	2	教育指導費	施策の展開	1 教育内容の充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
125,721,000円		115,741,656円	45,643,950円	109,347,061円	6,394,595円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

国のG I G Aスクール構想に基づき、公正に個別最適化された学びを進めていくため、市内小中学校におけるI C T支援員によるI C Tを活用した授業の支援、統合型校務支援システムの活用を継続して行うとともに、新たに授業支援ソフト及び採点支援ソフトを導入することにより、教育の環境整備及び校務のI C T化を更に推進し、児童・生徒の学習活動の充実と教職員の負担軽減を図る。

【事業規模】

○ I C T支援委託料	10,454,400円
○ 統合型校務支援システム使用料	31,270,800円
○ 授業支援ソフト（ロイロノート）	3,039,300円
○ 採点支援ソフト（リアテンダント、中学校のみ）	879,450円

【事業効果】

I C Tを活用した授業の支援を行うことで、1人1台配備されたタブレット端末を有効に活用することができ、授業の幅の広がり児童・生徒の学力向上に取り組んだ。また、統合型校務支援システムや採点支援ソフト、授業支援ソフトの導入による事務作業等の効率化により、教職員の教材作成や授業準備等にかかる時間が確保され、児童・生徒の学習活動の充実につなげることができた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	新しい地方経済・生活環境創成交付金(デジタル実装型)	1,959,375円	1/2
一般財源		43,684,575円	
合 計		45,643,950円	

予算書 事業名	個別指導補助員配置事業	部課等名
政策実行 計画事業	児童・生徒への個のニーズ支援	教育部 学校教育課

決算書のページ		199	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9 教育費			ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く人づくりのまち	
項	1 教育総務費		施策	1 次代を担う人材を、家庭・地域社会と共に育成する学校教育の推進	
目	2 教育指導費		施策の展開	1 教育内容の充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
56,393,000円		52,851,350円	52,851,350円	48,262,446円	4,588,904円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

小・中学校において、教育上特別な支援を必要とする児童・生徒に対し、個のニーズに応じたきめ細やかな支援を行うため、個別指導補助員20人を小・中学校に配置し、対象児童・生徒へ支援の充実を図る。

【事業規模】

○会計年度任用職員報酬	32,441,539円
○会計年度任用職員手当 期末手当	6,657,524円
○会計年度任用職員手当 勤勉手当	5,602,630円
○共済費 社会保険料	4,141,506円
労災保険料	139,559円
雇用保険料	610,303円
共済費	2,475,615円
○会計年度任用職員費用弁償	759,643円
○普通旅費	21,381円
○使用料及び賃借料	1,650円

【事業効果】

生活面や学習面で個別支援が必要な特別支援学級や通常学級に在籍する児童・生徒に、個別指導補助員を配置し、個のニーズに応じたきめ細やかな指導を行った。これにより、児童・生徒の多様で柔軟な学びを広げ、一人ひとりの能力や可能性を伸張り、全ての児童・生徒が安心・安全に学校生活を過ごせる環境づくりに寄与した。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
雑入	雇用保険料	250,042円	
一般財源		52,601,308円	
合 計		52,851,350円	

予算書 事業名	小学校施設維持管理事業	部課等名
政策実行 計画事業	体育館の環境改善	教育部 教育総務課

決算書のページ		201	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く 人づくりのまち	
項	2	小学校費	施策	1 次代を担う人材を家庭・地域社会と共に育成する学校教育の推進	
目	1	学校管理費	施策の展開	3 学校施設等の整備・機能更新	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
79,673,000円		79,388,546円	35,848,890円	120,005,215円	△40,616,669円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

児童の安全と快適な学習環境を確保するため、市内小学校7校の屋内運動場に空調機を設置し、適切な環境改善を図る。

以下の内容を含む空調設備の10年間のリース方式とする。

- ・空調設備設置工事（附帯工事を含む。）の設計業務、施工業務の実施
- ・設置後の定期保守点検や故障対応等の維持管理業務の実施
- ・災害発生時を考慮し、室外機は停電時の運転を可能とする電源自立型を各1台設置

【事業規模】

- 各小学校屋内運動場空調機賃貸借 35,848,890円
 債務負担行為設定（令和7年度～令和17年度）
 令和6年度契約（賃貸借期間：令和7年7月1日～令和17年6月30日）
 （令和7年度） 3,983,210円/月×9か月＝35,848,890円
 （10年間総額） 3,983,210円/月×120か月＝477,985,200円

【事業効果】

各小学校の屋内運動場に空調機を設置したことにより、適切な温度管理が可能となり、熱中症のリスクを軽減するとともに、年間を通して計画的に活動可能な学習環境の充実につながった。

また、屋内運動場は避難所としても活用されることから、災害発生時においても季節や気温に応じた適切な温度管理が可能となった。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		35,848,890円	
合 計		35,848,890円	

予算書 事業名	中学校施設維持管理事業	部課等名
政策実行 計画事業	体育館の環境改善	教育部 教育総務課

決算書のページ		204	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く 人づくりのまち	
項	3	中学校費	施策	1 次代を担う人材を家庭・地域社会と共に育成する学校教育の推進	
目	1	学校管理費	施策の展開	3 学校施設等の整備・機能更新	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
53,234,000円		53,172,400円	29,623,770円	115,781,996円	△62,609,596円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 生徒の安全と快適な学習環境を確保するため、市内中学校3校の屋内運動場及び柔剣道場に空調機を設置し、適切な環境改善を図る。 以下の内容を含む空調設備の10年間のリース方式とする。 ・空調設備設置工事（附帯工事を含む。）の設計業務、施工業務の実施 ・設置後の定期保守点検や故障対応等の維持管理業務の実施 ・災害発生時を考慮し、室外機は停電時の運転を可能とする電源自立型を各2台設置 【事業規模】 ○各中学校屋内運動場空調機賃貸借 29,623,770円 債務負担行為設定（令和7年度～令和17年度） 令和6年度契約（賃貸借期間：令和7年7月1日～令和17年6月30日） （令和7年度） 3,291,530円/月×9か月＝29,623,770円 （10年間総額） 3,291,530円/月×120か月＝394,983,600円 【事業効果】 各中学校の屋内運動場に空調機を設置したことにより、適切な温度管理が可能となり、熱中症のリスクを軽減するとともに、年間を通して計画的に活動可能な学習環境の充実につながった。 また、屋内運動場は避難所としても活用されることから、災害発生時においても季節や気温に応じた適切な温度管理が可能となった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		29,623,770円	
合 計		29,623,770円	

予算書 事業名	生涯学習事業	部課等名
政策実行 計画事業	青少年の健全育成	教育部 生涯学習課

決算書のページ		211	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く 人づくりのまち	
項	5	社会教育費	施策	5 健全な心と体を育む青少年健全育成	
目	1	社会教育総務費	施策の展開	3 青少年の体験活動の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
737, 000円		642, 426円	591, 029円	752, 227円	△109, 801円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 子どもや若者が心身ともに健やかに成長し自立・活躍できるよう、家庭教育や園児・児童・生徒の保護者を対象とした家庭教育学級の充実を図るとともに、青少年に様々な体験学習を行う。 ＜体験学習＞ ・とみっこ大学 ・ふるさと富里再発見 ・家庭教育学級 【事業規模】 ○講師謝金 266, 000円 ○消耗品 172, 257円 ○食糧費 39, 359円 ○保険料 10, 103円 ○使用料及び賃借料 103, 310円 【事業効果】 子育てに関する学習機会と仲間づくりの場となる家庭教育学級を開設することにより、講演会や子育て学習会を開催して、子育てに関する学びの場を提供し、幼稚園・学校・家庭・地域がそれぞれの責任と役割を自覚することで、心豊かで健やかに育まれる環境づくりの推進を図ることができた。 また、ふるさと富里再発見やとみっこ大学では、児童に様々な体験ができる場を提供し、郷土を愛する心、自ら学び、自ら考える力など生きる力の基盤を育み、心豊かな子どもの育成が図られた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
雑入	行事等参加者負担金	148, 000円	
一般財源		443, 029円	
合 計		591, 029円	

予算書 事業名	放課後子ども教室推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	青少年の健全育成	教育部 生涯学習課

決算書のページ		211	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く 人づくりのまち	
項	5	社会教育費	施策	5 健全な心と体を育む青少年健全育成	
目	1	社会教育総務費	施策の展開	1 学校外における教育の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
1,289,000円		1,031,132円	1,031,132円	1,111,513円	△80,381円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 児童が放課後子ども教室を通じて様々な学習や体験活動を行い、地域の方々などと触れ合う機会を作ることにより、未来を担う子ども達の健全な心と体を成長させる。 【事業規模】 ○放課後子ども教室推進事業 ・放課後子ども教室講師等報償 857,820円 ・放課後子ども教室消耗品 94,504円 ・放課後子ども教室食糧費 78,808円 【事業効果】 放課後子ども教室を市内小学校全校で実施することにより、どの地域でも地域社会が一体となって子どもたちを支援し、学習や体験活動、地域住民との交流の機会を提供することができた。 また、地域全体で安全・安心に未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動である地域学校協働活動の推進につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	放課後子供教室推進事業補助金	450,000円	2/3
雑入	行事等参加者負担金	124,900円	
一般財源		456,232円	
合 計		1,031,132円	

予算書 事業名	文化振興事業	部課等名
政策実行 計画事業	情報・文化・芸術の発信拠点づくり	教育部 生涯学習課

決算書のページ		213	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く 人づくりのまち	
項	5	社会教育費	施策	2 人生100年時代を見据えた生涯学習の推進	
目	1	社会教育総務費	施策の展開	4 芸術鑑賞機会の創出	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
1,658,000円		821,978円	821,978円	2,033,225円	△1,211,247円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

市民の文化活動の推進及び文化意識の高揚を図る文化祭や、多様な芸術鑑賞の機会を充実させるため、とみらいテラスギャラリーを活用し、質の高い展示や演奏による芸術作品の鑑賞機会のほか、市民参加型の体験講座及び芸術家による講座を実施する。

【事業規模】

○報償費（芸術鑑賞事業展示・演奏協力金）	333,100円
○費用弁償（展示・演奏協力者）	22,000円
○消耗品費（芸術鑑賞事業消耗品等）	124,008円
○印刷製本費（芸術鑑賞事業チラシ等印刷）	251,570円
○設備手数料（ピアノ調律）	26,950円
○保険料（作品輸送・展示）	64,350円

【事業効果】

文化祭での芸術活動の発表の機会やとみらいテラスを活用し、年4回の芸術鑑賞事業を行い、質の高い芸術作品に触れることで、多彩な感性を磨く機会が増え、市民生活における充実感向上に資することができた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
雑入	芸術体験参加費	39,100円	
一般財源		782,878円	
合 計		821,978円	

予算書 事業名	旧岩崎家末廣別邸保存活用事業	部課等名
政策実行 計画事業	旧岩崎家末廣別邸の保存活用	教育部 生涯学習課

決算書のページ		213	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く 人づくりのまち	
項	5	社会教育費	施策	3 文化資源を守り、未来へつなげる取組の推進	
目	1	社会教育総務費	施策の展開	1 文化財の保存・活用	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
3,791,000円		3,591,038円	3,591,038円	37,351,325円	△33,760,287円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 市のにぎわいの拠点である「旧岩崎久彌末廣農場別邸公園」内に建つ国登録有形文化財「旧岩崎家末廣別邸」の歴史的・文化的価値の維持を図るため、管理を行うとともに、広く公開を行う。 【事業規模】 ○会計年度任用職員報酬及び費用弁償等 1,326,339円 ○報償費（旧岩崎家末廣別邸保存活用促進委員報償等） 158,000円 ○施設管理用消耗品 110,409円 ○印刷製本費（入館券・施設パンフレット等） 365,420円 ○通信運搬費（警備機器及びインターネット用回線） 134,320円 ○委託料（機械警備委託料等） 679,800円 ○使用料及び賃借料（AED、防犯カメラ賃借） 227,700円 ○工事請負費（屋外防犯カメラ位置変更工事等） 110,000円 ○施設備品購入費 479,050円 【事業効果】 令和7年4月26日から「旧岩崎家末廣別邸」主屋建物内部の一般公開を開始し、令和8年3月末までに市内外から4,292人が見学に訪れた。また、主屋では演奏会や講演会、ガイドツアーなどの活用事業を実施し、市民に歴史的・文化財的価値を広く伝えることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金額	(参考) 補助率
使用料	旧岩崎別邸入館料	678,400円	
雑入	旧岩崎別邸行事参加費	67,500円	
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	1,000,000円	
一般財源		1,845,138円	
合計		3,591,038円	

予算書 事業名	通学路安全対策事業	部課等名
政策実行 計画事業	通学路の安全対策	教育部 学校教育課

決算書のページ		221	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	3 安心・安全なまちの景色	
款	9	教育費		災害などのリスクから地域を守り安心して暮らせる安全なまち	
項	6	保健体育費	施策	3 安心できる地域社会のための防犯・交通安全・消費者行政の充実	
目	1	保健体育総務費	施策の展開	3 道路・交通安全環境の整備推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
12,442,000円		12,429,412円	12,429,412円	13,967,600円	△1,538,188円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

「富里市通学路交通安全プログラム」に基づき、教育委員会、学校関係者、道路管理者、成田警察等の関係機関で構成される「富里市通学路安全推進会議」で安全対策を検討し、関係機関合同による通学路の点検を実施した上で、児童・生徒が安全に通学できるよう通学路の整備を行う。

【事業規模】

- 通学路安全対策消耗品 43,412円
 - ・注意喚起等看板
- 交通安全施設工事 12,386,000円
 - ・国庫補助対象工事 9,350,000円
(外側線補修2路線、グリーンベルト設置4路線、「クロスマーク」路面標示1か所)
 - ・国庫補助対象外工事 3,036,000円
(薄れた路面標示及びグリーンベルトの補修)

【事業効果】

外側線補修をはじめ、注意喚起看板等の設置により、ドライバーが通学路であることを視認できるように整備し、児童・生徒の交通事故防止に努めた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	道路交通安全施設等整備事業費補助金	5,033,000円	55/100
一般財源		7,396,412円	
合 計		12,429,412円	

予算書 事業名	社会体育館管理運営事業	部課等名
政策実行 計画事業	体育館の環境改善	教育部 生涯学習課

決算書のページ		221	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く 人づくりのまち	
項	6	保健体育費	施策	4 市民の誰もが生涯にわたりスポーツに参加できる環境づくり	
目	2	体育施設費	施策の展開	2 スポーツ施設の充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
30,419,000円		29,397,117円	15,219,039円	16,478,230円	12,918,887円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

「とみさと元気なまち宣言」実現のため、市民一人ひとりがスポーツ活動を通じて健康増進や体力向上を図れるよう、社会体育館へ空調機を設置し、利用者の安全確保や利用環境の改善を行う。

【事業規模】

- 社会体育館空調機賃借料 14,217,885円
- 社会体育館系統空調機ガス代 1,001,154円

【事業成果】

社会体育館設備の充実により利用者の安全確保や利用環境の改善を行い、スポーツ活動を通じた健康増進や体力向上に寄与することができた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		15,219,039円	
		合計	15,219,039円

予算書 事業名	給食一般管理事業・給食施設維持管理事業・給食事業	部課等名
政策実行 計画事業	学校給食センターの共同利用	教育部 学校教育課

決算書のページ		223	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	7 連携と交流のまちの景色	
款	9	教育費		多様な主体と連携・交流するまち	
項	6	保健体育費	施策	2 多様な主体と結ぶパートナーシップの推進	
目	3	学校給食費	施策の展開	1 多様な主体との連携	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
545, 281, 000円		539, 097, 576円	338, 871, 567円	401, 711, 196円	137, 386, 380円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 富里市学校給食センターを富里市と酒々井町で共同利用することで、調理業務の委託料などの経費の削減と運営方法の工夫により、学校給食の充実を図る。	
【事業規模】 ○給食一般管理事業 1, 113, 293円 手数料（細菌検査手数料等） 291, 665円 委託料（事務室コピー機保守等） 446, 158円 その他 375, 470円 ○給食施設維持管理事業 9, 752, 111円 清掃等業務委託料（貯水槽清掃等） 1, 574, 100円 施設点検等委託料（ボイラー点検等） 2, 659, 470円 屋外キュービクル等改修工事 3, 509, 000円 その他 2, 009, 541円 ○給食事業 328, 006, 163円 賄材料費 115, 473, 712円 給食調理等委託料 132, 902, 000円 給食用備品購入費 57, 298, 428円 その他 22, 332, 023円	
【事業効果】 給食センターを富里市と酒々井町で共同利用することにより、調理業務委託料などの様々な経費の削減が図られ、学校給食の充実及び安定的に提供することができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
負担金	学校給食センター共同利用負担金	136, 778, 968円	10/10、1/2
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	1, 000, 000円	
一般財源		201, 092, 599円	
合 計		338, 871, 567円	

予算書 事業名	給食事業	部課等名
政策実行 計画事業	学校給食費無償化への取組	教育部 学校教育課

決算書のページ		224	総 合 計 画 の 体 系	
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色
款	9	教育費		誰もが暮らしやすい未来へとつむぎ輝くまち
項	6	保健体育費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実
目	3	学校給食費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②
				決算額（比較） ①－②
522,635,000円		516,802,450円	115,783,161円	385,774,990円
				131,027,460円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 子育て世帯への支援のため、子を3人以上扶養している多子世帯の小学校第3子以降及び経済的負担の大きくなる中学校3年間の学校給食費無償化を実施し、保護者の経済的負担の軽減を図る。 【事業規模】 ○学校給食費無償化対象事業費 115,783,161円 ①中学校の無償化対象 1,041人 61,262,850円 ②小学校の第3子以降無償化対象 242人 12,254,731円 ③小学校の無償化対象(期間：令和7年10月～令和8年3月) 1,611人 42,265,580円 【事業効果】 小学校第3子以降無償化及び中学校3年間の完全無償化を実施していたが、令和7年10月から小学校の完全無償化を実施することにより、保護者の経済的負担を更に軽減することができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	17,200,000円	
県補助金	学校給食費無償化事業補助金	6,127,000円	1/2
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	7,200,000円	
一般財源		85,256,161円	
		合計	115,783,161円

予算書 事業名	一般介護予防事業	部課等名
政策実行 計画事業	介護予防・生活支援サービスの充実	健康福祉部 高齢者福祉課

決算書のページ		321	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	地域支援事業費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	3	一般介護予防事業費	施策	3 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実	
目	1	一般介護予防事業費	施策の展開	3 安心して生活するための健康づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
10,790,000円		10,498,711円	1,315,521円	6,048,830円	4,449,881円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

高齢化の進展により要介護認定率が上昇しており、早期からの介護予防の取組が必要となることから、家庭でも継続できるような運動や口腔、栄養に関する講座を実施し、加齢による運動機能等の予備能力の低下によりフレイル状態を招くことを予防し、介護予防に努める。

【事業規模】

- フレイル予防基礎講座
 - ・会計年度任用職員報酬 59,700円
 - ・費用弁償 2,780円
 - ・消耗品費（フラットファイル等） 9,486円
 - ・委託料 458,700円
- いきいきアクティブ教室
 - ・講師謝礼 220,000円
 - ・消耗品費（油性マーカー等） 5,888円
- 学んで動いて元気アップ講座
 - ・消耗品費（ヨガマット等） 94,767円
 - ・委託料 464,200円

【事業効果】

家庭でも継続できるような運動や口腔、栄養に関する講座を実施し、フレイル予防の知識普及と意識付けにつながった。

<実績>

- ・フレイル予防基礎講座参加者数 15人（実人数）
- ・いきいきアクティブ教室参加者数 23人（実人数）
- ・学んで動いて元気アップ講座参加者数 33人（実人数）

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	地域支援事業交付金（介護予防事業）	263,104円	20%
支払基金交付金	地域支援事業支援交付金	355,190円	27%
県補助金	地域支援事業交付金（介護予防事業）	164,440円	12.50%
一般会計繰入金	地域支援事業繰入金（介護予防事業）	164,440円	12.50%
一般財源		368,347円	
合 計		1,315,521円	

予算書 事業名	包括的支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	地域包括支援センターの運営	健康福祉部 高齢者福祉課

決算書のページ		322	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	地域支援事業費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	4	包括的支援事業・任意事業費	施策	3 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実	
目	1	任意事業費	施策の展開	1 安心して暮らし活動できる環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
88,154,000円		88,124,000円	88,100,000円	89,749,000円	△1,625,000円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

市内の生活圏域に、4か所の委託型地域包括支援センターを設置し、高齢者及びその家族からの介護等に関する様々な相談に応じ、介護予防や介護が必要な高齢者に適切な支援（サービス）、見守りの実施等に結び付ける。

【事業規模】

○地域包括支援センター委託料 88,100,000円
（契約期間：令和4年4月1日～令和9年3月31日）プロポーザル 債務負担行為
（内訳）・北部 21,350,000円
・中部東 24,400,000円
・中部西 21,000,000円
・南部 21,350,000円

【事業効果】

ひとり暮らしや介護保険サービス等の支援が必要な高齢者、家族等に対して、相談や見守り等を行うことにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活することができるよう支援を行った。

<支援実績>

・北部	：総合相談	2,188件、見守り業務	618件、介護予防支援業務	719件
・中部東	：総合相談	2,160件、見守り業務	720件、介護予防支援業務	809件
・中部西	：総合相談	2,316件、見守り業務	559件、介護予防支援業務	680件
・南部	：総合相談	1,963件、見守り業務	493件、介護予防支援業務	843件

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	22,629,321円	38.5% (上限有)
県補助金	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	11,314,661円	19.25% (上限有)
一般会計繰入金	地域支援事業繰入金（包括的支援事業・任意事業）	11,314,661円	19.25% (上限有)
一般財源		42,841,357円	
		合計	88,100,000円

予算書 事業名	認知症施策推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	認知症施策の推進	健康福祉部 高齢者福祉課

決算書のページ		324	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	地域支援事業費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	4	包括的支援事業・任意事業費	施策	3 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実	
目	1	任意事業費	施策の展開	1 安心して暮らし活動できる環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
8,524,000円		8,456,108円	46,532円	8,494,955円	△38,847円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 認知症施策の推進として、二次元コードを利用した高齢者等見守りシールを交付し、ひとり歩き高齢者等の早期発見と安全を確保する。 【事業規模】 ○消耗品費 46,532円 ・ 認知症事業啓発用消耗品 46,532円 【事業効果】 見守りシールを11件交付し、ひとり歩き高齢者等の安全確保や認知症高齢者等の家族支援とあわせて、認知症を地域で見守る体制の構築を図った。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	17,846円	38.5% (上限有)
県補助金	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	8,923円	19.25% (上限有)
一般会計繰入金	地域支援事業繰入金（包括的支援事業・任意事業）	8,923円	19.25% (上限有)
一般財源		10,841円	
		合計	46,532円

予算書 事業名	保健福祉事業	部課等名
政策実行 計画事業	認知症施策の推進	健康福祉部 高齢者福祉課

決算書のページ		326	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	4	保健福祉事業費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	保健福祉事業費	施策	3 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実	
目	1	保健福祉事業費	施策の展開	3 安心して生活するための健康づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
16,255,000円		15,059,181円	1,156,649円	15,144,247円	△85,066円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

加齢による聴覚機能の低下は、会話などのコミュニケーションが減り、認知症やうつ状態のリスクが高まることから、コミュニケーションを図るツールとして補聴器の補助を行い社会参加の促進及び介護予防に努める。

【事業規模】

- 消耗品費（コピー用紙等） 30,489円
- 通信運搬費（郵便料） 6,160円
- 高齢者補聴器購入助成金 1,120,000円

【事業効果】

補聴器購入助成を56件実施し、聴力低下によるコミュニケーション能力の低下や閉じこもりによるフレイル予防を図り、高齢者の積極的な社会参加や地域交流を支援し、介護予防や認知症予防に寄与した。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		1,156,649円	
合 計		1,156,649円	

予算書 事業名	石綿管更新事業	部課等名
政策実行 計画事業	上水道の安定供給	都市建設部 上下水道課

決算書のページ		—	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目		政策	2 都市基盤の景色		
款	—		災害などのリスクから地域を守り安心して暮らせる安全なまち		
項	—	施策	3 命を支える水の安全安心な循環の推進		
目	—	施策の展開	2 災害に強い水道		
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
82,531,000円		80,712,661円	28,600,000円	104,337,213円	△23,624,552円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 水道事業創設時（昭和48年～昭和50年）に布設の老朽化した石綿セメント管を耐震性の高い管に更新する。 【事業規模】 ○石綿配水管更新工事 28,600,000円 令和6年度布設分に係る給水管切替15か所、路面本復旧 A＝1,840㎡ 【事業効果】 石綿セメント管を耐震性の高い管に更新することにより、水道水の安定供給につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
水道事業会計		28,600,000円	
合計		28,600,000円	

予算書 事業名	配水管布設事業	部課等名
政策実行 計画事業	上水道の安定供給	都市建設部 上下水道課

決算書のページ		—	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目		政策	2 都市基盤の景色		
款	—		災害などのリスクから地域を守り安心して暮らせる安全なまち		
項	—	施策	3 命を支える水の安全安心な循環の推進		
目	—	施策の展開	2 災害に強い水道		
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
82,531,000円		80,712,661円	13,860,000円	104,337,213円	△23,624,552円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 都市計画道路3・4・20号の整備計画に合わせ配水管を布設する。 【事業規模】 ○配水管布設工事 13,860千円 H P P E（配水用ポリエチレン管）φ150mm L＝228m 【事業効果】 耐震性の高い管を布設することにより、水道水の安定供給につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
水道事業会計		13,860,000円	
合計		13,860,000円	

予算書 事業名	下水道整備事業	部課等名
政策実行 計画事業	公共下水道の整備	都市建設部 上下水道課

決算書のページ		—	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目		政策	2 都市基盤の景色		
款	—		誰もが暮らしやすい未来へとつむぎ輝くまち		
項	—	施策	1 持続可能なまちづくりのための都市基盤整備の促進		
目	—	施策の展開	4 汚水対策の強化		
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
217,963,000円		129,365,053円	106,682,200円	190,794,175円	△61,429,122円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 老朽化した下水道施設の維持管理や市街化区域の未整備地区、下水道全体計画区域内における集中浄化槽を使用する団地を含む公共下水道の整備を推進する。 【事業規模】 ・富里市富里三号汚水枝線管渠建設工事委託 VUφ200開削L=475.2m 43,370,000円(補5,000,000円) ・富里市第5処理分区汚水枝線管渠建設工事委託 φ200推進L=68.4m 41,860,000円(補4,490,000円) ・南平台地区汚水管路カメラ調査業務 L=3,616m 15,057,900円 委託費計 100,287,900円 ・マンホールポンプ交換工事 TFK第4団地 No.1 1基 1,364,000円 ・日吉台団地中継ポンプ場自家発電設備更新工事 1基 1年目/2年 5,030,300円 工事請負費計 6,394,300円 【事業効果】 下水道を整備することにより河川などの公共用水域の水質汚濁の防止や、周辺環境の衛生面の改善を図った。 また、下水道施設の適正な維持管理により安定した排水機能の維持が図られた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	9,490,000円	1/2
企業債	公共下水道事業債	80,200,000円	
下水道事業会計		16,992,200円	
	合計	106,682,200円	

政策ごとの主要事業一覧

政策 1 福祉のまちの景色【23 事業】

※（ ）内は政策実行計画事業名

地域でつながり守り合う 子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち

○社会福祉総務事業(結婚新生活への支援)	12
○社会福祉総務事業(地域福祉力の強化)	13
○社会福祉総務事業(若者ライフデザインセミナーの開催)	14
○自立生活支援事業(自立した生活への支援)	15
○老人福祉総務事業(多世代家族の支え合いを支援)	16
○介護保険支援事業(介護保険制度の安定的な運営)	17
○私立保育園等運営助成事業(子どものための教育・保育の充実)	18
○放課後児童健全育成運営事業(放課後児童健全育成の充実)	19
○とみさと入学お祝い金事業(子育て世帯の支援)	20
○こども家庭センター事業(子育て相談・支援体制の充実)	21
○家事育児訪問支援事業(子育て相談・支援体制の充実)	22
○子どものための教育・保育給付事業(子どものための教育・保育の充実)	23
○こども園運営事業(幼児期の運動遊び支援)	24
○予防事業(定期予防接種の推進)	25
○妊娠・出産包括支援事業(妊娠・出産・子育ての支援)	26
○赤ちゃんおむつ購入費助成事業(赤ちゃんおむつ購入費の助成)	27
○不妊症及び不育症治療費助成事業(妊娠・出産を望む方への支援)	28
○健康なからだづくりのための総合推進事業(健康なからだづくりの推進)	29
○給食事業(学校給食費無償化への取組)	59
○【介護特会】一般介護予防事業(介護予防・生活支援サービスの充実)	60
○【介護特会】包括的支援事業(地域包括支援センターの運営)	61
○【介護特会】認知症施策推進事業(認知症施策の推進)	62
○【介護特会】保健福祉事業(認知症施策の推進)	63

政策2 **都市基盤の景色** 【9 事業】

誰もが暮らしやすい 未来へとつむぎ輝くまち

○公共交通機関推進事業(地域にあった公共交通体系づくり)	7
○情報システム管理事業(デジタル化の推進)	11
○都市計画策定事業(良好な都市景観の形成)	44
○空家等対策事業(空家等の対策と活用)	45
○七栄新木戸地区土地区画整理事業(にぎわい拠点づくり)	46
○街路整備推進事業(都市の骨格を形成する軸づくり)	47
○【水道事業会計】石綿管更新事業(上水道の安定供給)	64
○【水道事業会計】配水管布設事業(上水道の安定供給)	65
○【下水道事業会計】下水道整備事業(公共下水道の整備)	66

政策3 **安心・安全なまちの景色** 【4 事業】

災害などのリスクから地域を守り 安心して暮らせる安全なまち

○防災事業(災害対策の強化)	8
○防災行政無線事業(危機管理体制の強化)	9
○交通安全施設整備事業(交通安全施設の整備)	43
○通学路安全対策事業(通学路の安全対策)	56

政策4 **産業のまちの景色** 【9 事業】

地域の良さを活かした 富里ならではのにぎわいのまち

○すいかの里生産支援事業(すいか生産の支援)	33
○経営体育成支援事業(農業振興と経営の安定化に向けた取組)	34
○経営体育成支援事業(富里農業の気候変動への適応)	35
○有害鳥獣被害防止総合対策事業(有害鳥獣からの農産物被害防止)	36
○商工振興事業(産業の振興)	37

○企業誘致事業(企業の誘致)	38
○産業振興推進事業(産業の振興)	39
○観光推進事業(観光拠点・交流づくり)	40
○観光推進事業(富里の魅力を発信)	41

政策5 **自然・生活環境の景色** 【7 事業】

豊かな自然に抱かれた 安心して暮らせるまち

○地球温暖化対策事業(地球温暖化対策の推進)	30
○森林整備活用事業(森林の再生と保全)	31
○廃棄物処理事業(ごみの減量・資源化の推進)	32
○末廣別邸公園維持管理事業(旧岩崎家末廣別邸の保存活用)	42
○都市計画策定事業(良好な都市景観の形成)	44
○空家等対策事業(空家等の対策と活用)	45
○旧岩崎家末廣別邸保存活用事業(旧岩崎家末廣別邸の保存活用)	55

政策6 **教育のまちの景色** 【8 事業】

ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く人づくりのまち

○教育指導事業(ICTを活用した教育の環境整備)	48
○個別指導補助員配置事業(児童・生徒への個のニーズ支援)	49
○小学校施設維持管理事業(体育館の環境改善)	50
○中学校施設維持管理事業(体育館の環境改善)	51
○生涯学習事業(青少年の健全育成)	52
○放課後子ども教室推進事業(青少年の健全育成)	53
○社会体育館管理運営事業(体育館の環境改善)	57
○文化振興事業(情報・芸術・文化の発信拠点づくり)	54

政策 7 **連携と交流のまちの景色** 【4 事業】

多様な主体と連携・交流するまち

- ファンクラブ運営事業(ファンクラブの運営) 6
- 多文化共生推進事業(多文化が共生するまちづくり) 10
- 観光推進事業(富里の魅力を発信) 41
- 給食一般管理事業・給食施設維持管理事業・給食事業(学校給食センターの共同利用) 58

政策 8 **行政経営の景色** 【1 事業】

運営から経営へ 歳入改革による持続可能なまち

- 給食一般管理事業・給食施設維持管理事業・給食事業(学校給食センターの共同利用) 58